

## 台湾桃園市との「名取×桃園 施設交流キャンペーン」実施について



当市と桃園市政府観光旅遊局は、「観光及び産業経済分野における交流促進協定」に基づき、2026年10月1日から2027年3月31日までの間、両市民の観光及び施設利用を促進するため、「名取×桃園 施設交流キャンペーン」を実施します。

### 1. 概要

本キャンペーン期間中、名取市民は桃園市の対象施設へ、桃園市民は名取市の対象施設へ、住所が確認できる身分証明書を提示することにより、各施設での優遇を受けることができます。

- ・桃園市の施設：名取市民を対象に、名取市の住所が記載されている運転免許証またはマイナンバーカードの提示で、対象施設の入場料（約500円）を無料となります。  
（同行者1名での提示により、グループ全員無料）
- ・名取市の施設：桃園市民を対象に、対象施設窓口にて桃園市民カードアプリの提示で、名取市内で利用できる「なとりコイン（カードタイプ）500円分」をお渡しします。

### 2. 実施期間

2026年10月1日（木曜）～2027年3月31日（水曜）

### 3. 対象施設

#### (1) 桃園市内(名取市民向け)

##### ① 桃園市兒童美術館

台湾桃園国際空港から車で15分(桃園 MRT で約20分)の好立地に構え、プリツカー賞受賞の日本人建築家・山本理顕によって設計された。台湾初の子ども向けの美術館として、遊びや探究の中で自然に芸術に触れられる空間となっている。

<https://tmofa.tycg.gov.tw/en>

##### ② 横山書法芸術館

台湾初の公立書道専門美術館で、書道芸術の多様な表現を展示し、硯や墨池をモチーフに設計された建築は周囲の自然景観と美しく調和している。2022年に台湾建築首獎、世界卓越建設賞金賞、日本グッドデザイン賞等を受賞し、台湾観光100スポットライトにも選ばれている。

<https://tmofa.tycg.gov.tw/en>

#### (2) 名取市内(桃園市民向け)

##### ① 名取市震災復興伝承館

東日本大震災の記憶および教訓を世界各地そして後世に伝承し、震災を風化させることなく、防災意識を醸成していくことを目的としている。コミュニティスペース、展示スペース、シアタールームの3つのフロアでそれぞれ復興までの歩みや震災・防災に関する内容を紹介している。

<https://www.natori-denshoukan.jp/>

##### ② 名取市歴史民俗資料館

約2万年前の旧石器時代から現代までの、名取市の主な歴史や文化を展示している。広場には、東北地方で最大の規模を誇る「雷神山古墳」をモチーフにした、約10分の1サイズのミニ古墳や遊具などもあり、市民の憩いの場にもなっている。

<https://natori-shiryokan.jp/>

#### 【問い合わせ】

名取市生活経済部商工観光課観光振興係 乾

TEL : 022-724-7149 FAX : 022-384-4150

※不在の場合は折り返しご連絡いたします。